

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

## 「血中薬物検査」検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、別掲の項目は現行試薬の販売中止に伴い、来年1月12日より測定方法を変更させていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内する次第です。

新法と旧法の相関は良好で、有効治療濃度の変更はございません。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 対象項目

- 別掲の一覧表をご参照下さい。

#### 変更期日

- 平成22年1月12日(火)受付日分より

## 検査内容変更項目一覧

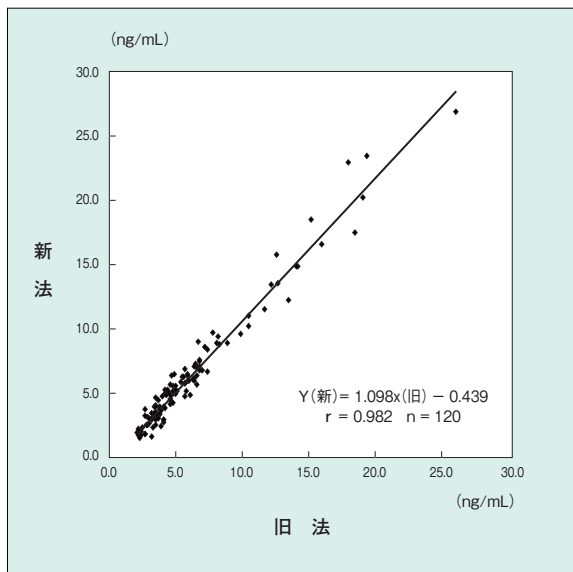
コード	検査項目名	変更箇所	新	旧	備考
5534	タクロリムス	検査方法 検体量 報告下限値	CLIA法 [アボットジャパン] EDTA加血液 1mL 2.0ng/mL 未満	MEIA [アボットジャパン] EDTA加血液 0.5mL 2.0ng/mL 以下	現行試薬の販売中止
4479	シクロスポリン	検査方法 検体量 報告下限値	CLIA法 [アボットジャパン] EDTA加血液 1mL 30ng/mL 未満	FPIA法 [アボットジャパン] EDTA加血液 2mL 25ng/mL 未満	
1605	プロカインアミド	検査方法 報告下限値	HEIA法 <sup>*1</sup> [ロシュ・ダイアグノスティックス] 0.5μg/mL 未満	FPIA法 [アボットジャパン] 0.1μg/mL 未満	
0392	N-アセチルプロカインアミド	検査方法 報告下限値	HEIA法 <sup>*1</sup> [ロシュ・ダイアグノスティックス] 0.8μg/mL 未満	FPIA法 [アボットジャパン] 0.2μg/mL 未満	
1607	キノジン	検査方法	KIMS法 <sup>*2</sup> [ロシュ・ダイアグノスティックス]	FPIA法 [アボットジャパン]	
1601	ジギトキシン	検査方法	EIA法 [積水メディカル]	FPIA法 [アボットジャパン]	
1611	トブラマイシン	検査方法 報告下限値	HEIA法 <sup>*1</sup> [ロシュ・ダイアグノスティックス] 0.3μg/mL 未満	FPIA法 [アボットジャパン] 0.2μg/mL 未満	
4161	バンコマイシン	検査方法 報告下限値	HEIA法 <sup>*1</sup> [ロシュ・ダイアグノスティックス] 1.7μg/mL 未満	FPIA法 [アボットジャパン] 1.0μg/mL 未満	
1612	アミカシン	検査方法 報告下限値	KIMS法 <sup>*2</sup> [ロシュ・ダイアグノスティックス] 0.8μg/mL 未満	FPIA法 [アボットジャパン] 0.2μg/mL 未満	
0369	アセトアミノフェン	検査方法 報告下限値	酵素法 [ロシュ・ダイアグノスティックス] 1.2μg/mL 未満	FPIA法 [アボットジャパン] 0.7μg/mL 未満	
2942	サリチル酸(アスピリン)	検査方法 報告下限値	酵素法 [ロシュ・ダイアグノスティックス] 3μg/mL 未満	FPIA法 [アボットジャパン] 2μg/mL 未満	

※1 HEIA :Homogeneous EIA

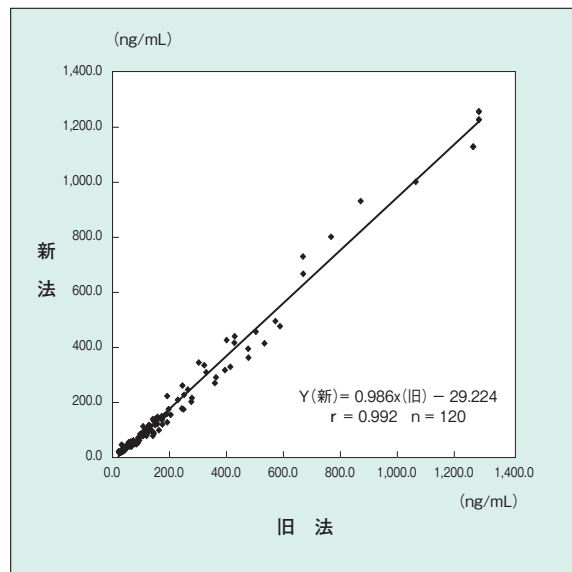
※2 KIMS :Kinetic Interaction of Microparticles in a Solution

# 新旧二法の相関

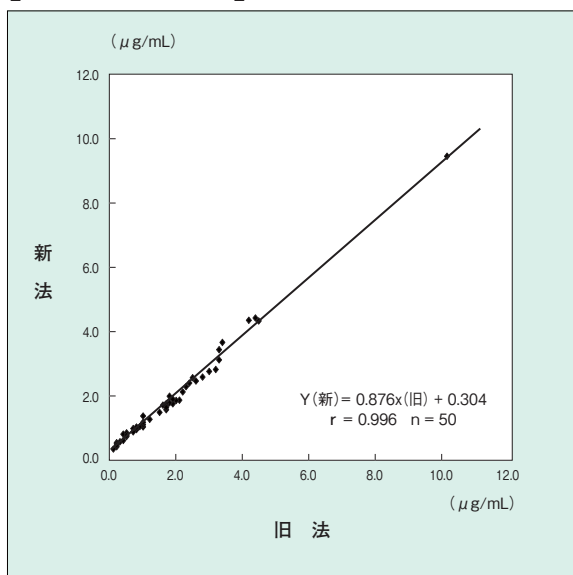
## 【タクロリムス】



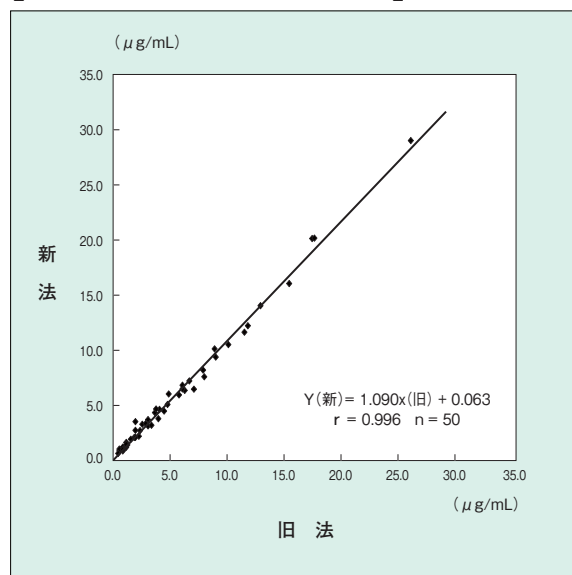
## 【シクロスポリン】



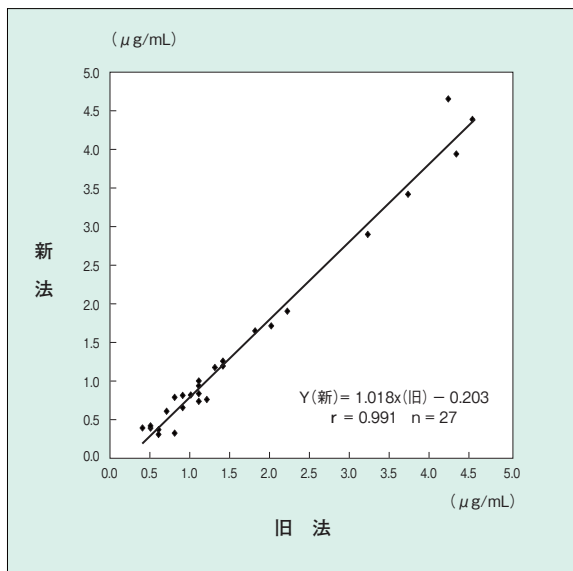
## 【プロカインアミド】



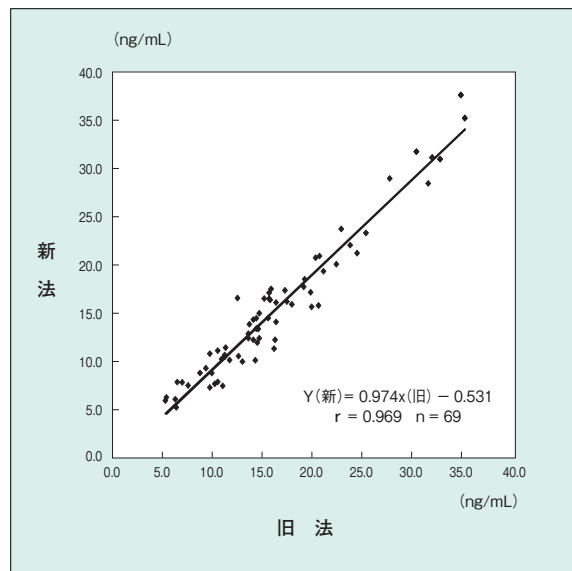
## 【N-アセチルプロカインアミド】



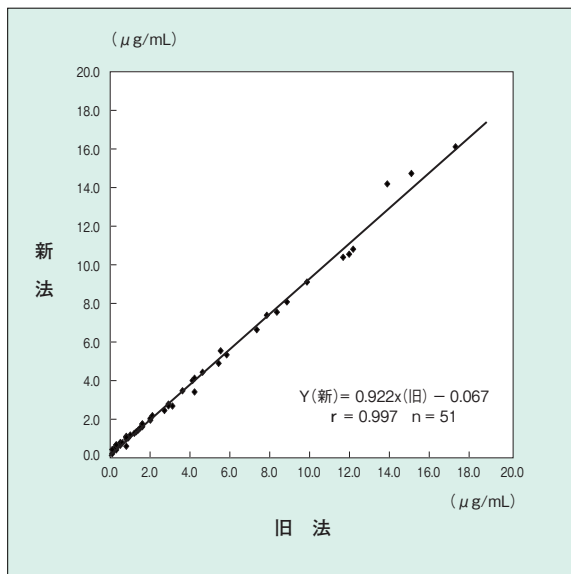
## 【キニジン】



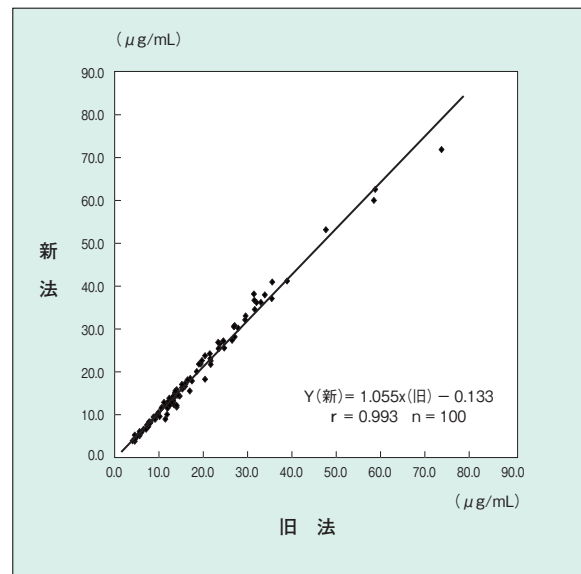
## 【ジギトキシン】



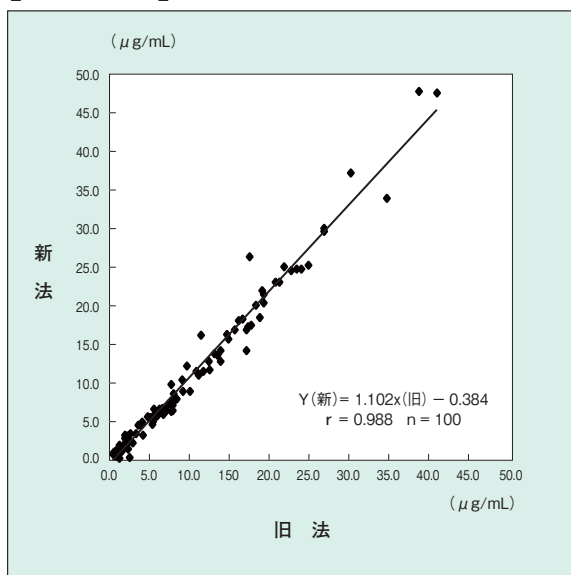
### 【トブラマイシン】



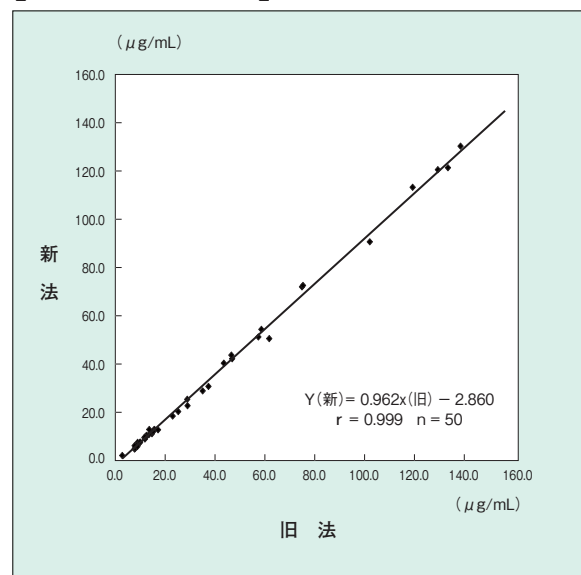
### 【バンコマイシン】



### 【アミカシン】



### 【アセトアミノフェン】



### 【サリチル酸(アスピリン)】

